

## フナの放流体験

常陸川漁業協同組合は、水産資源を維持回復し自然豊かな川や湖を次世代へつなぐため、毎年フナの稚魚放流を地元小学校の体験学習として実施しています。

11月25日、常陸川漁業協同組合は軽野小学校の3年生49人とともに、軽野港で約200kgのフナの稚魚を放流しました。放流後、児童からはたくさんの質問があり、放流したフナがどう成長するのか興味津々の様子でした。また、協賛企業からは児童へ河川の学習に役立ててほしいと文房具が贈呈されました。

### 協賛企業(順不同)

常総開発工業株式会社・誠殖産工業株式会社



## キャリア☆フェス神栖2022

11月26・27日、かみす防災アリーナでキャリア☆フェス神栖2022が行なわれました。

このイベントは、企業や事業所、大学などが参加した体験型のワークショップで、子どもたちが大人と触れ合いながら、たくさんのことを学んでほしいと開催されたものです。当日は、皆さんが日頃体験できない有意義な時間を過ごし、たくさん笑顔が見られました。

会場では、神栖二中・神栖四中の生徒による吹奏楽部の発表やキャリア教育プロジェクトでの取り組みについての発表、神栖市の教育をテーマとしたパネルディスカッションが開催されました。児童生徒が日頃の学習の成果を発表し、神栖市の教育について地域の方々に知っていただく機会となりました。



山本さん

## 文化財の保護活動に貢献

1月24日、県立歴史館で「文化財保護活動における茨城県教育委員会表彰式」が行なわれました。

山本信三郎さんは、国指定重要文化財 山本家住宅の所有者を継承して27年間、適正な保全、修理などを継続し、敷地内の環境整備にも尽力されており、見学希望者への案内や説明なども好評を得ています。こうした功績が認められ、感謝状が授与されました。

また、鈴木正彦さんは、市文化財保護審議会の委員を長年務め、2017年度からは審議会会長として活動しています。県鹿行教育事務所の埋蔵文化財指導員や、市の文化財保護指導員として、現地確認調査の指導・助言など、埋蔵文化財の適正保全に尽力するとともに、市内で発掘された土器などの分類・整理・保存にも努めていることなどの功績が認められ、表彰状が授与されました。お二人とも、おめでとうございます。



鈴木さん

## 空手道全日本大会で入賞

空手道無限勇進会に所属する沼田謙翔さん(すずの丘保育園年長)、沼田康誠さん(軽野小3年)が、昨年11月に行なわれた第16回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会に出場しました。

謙翔さんは幼児男子の部で優勝、康誠さんは小学3年男子重量の部でベスト8と、どちらも素晴らしい成績を収めました。

石田市長は「来年もがんばって、またぜひ結果報告に来てください」と激励を送りました。



(左から)沼田康誠さん、沼田謙翔さん、石田市長

## 「わたしの主張」発表大会

11月26日、かみす防災アリーナで「わたしの主張」発表大会が開催されました。

これは将来の夢や希望、生き方、社会への提言などをテーマに自分の考えや決意を発表するもので、小学生の部では吉田みりさん(柳川小5年)、中学生の部では伊藤悠希さん(神栖二中3年)が、最優秀賞を受賞しました。

吉田さんは、AIや機械の発達により将来なくなってしまう仕事がある中で、人間だからできる心温まる接客など、コミュニケーションを大切にしていきたいという決意を発表しました。伊藤さんは、部活動の最後の大会に出場できなくなってしまったが、あるきっかけで今までの努力が報われたように感じた経験から、これからも目標を持って前向きに取り組む過程を大切にしていきたいと決意を発表しました。



吉田さん



伊藤さん